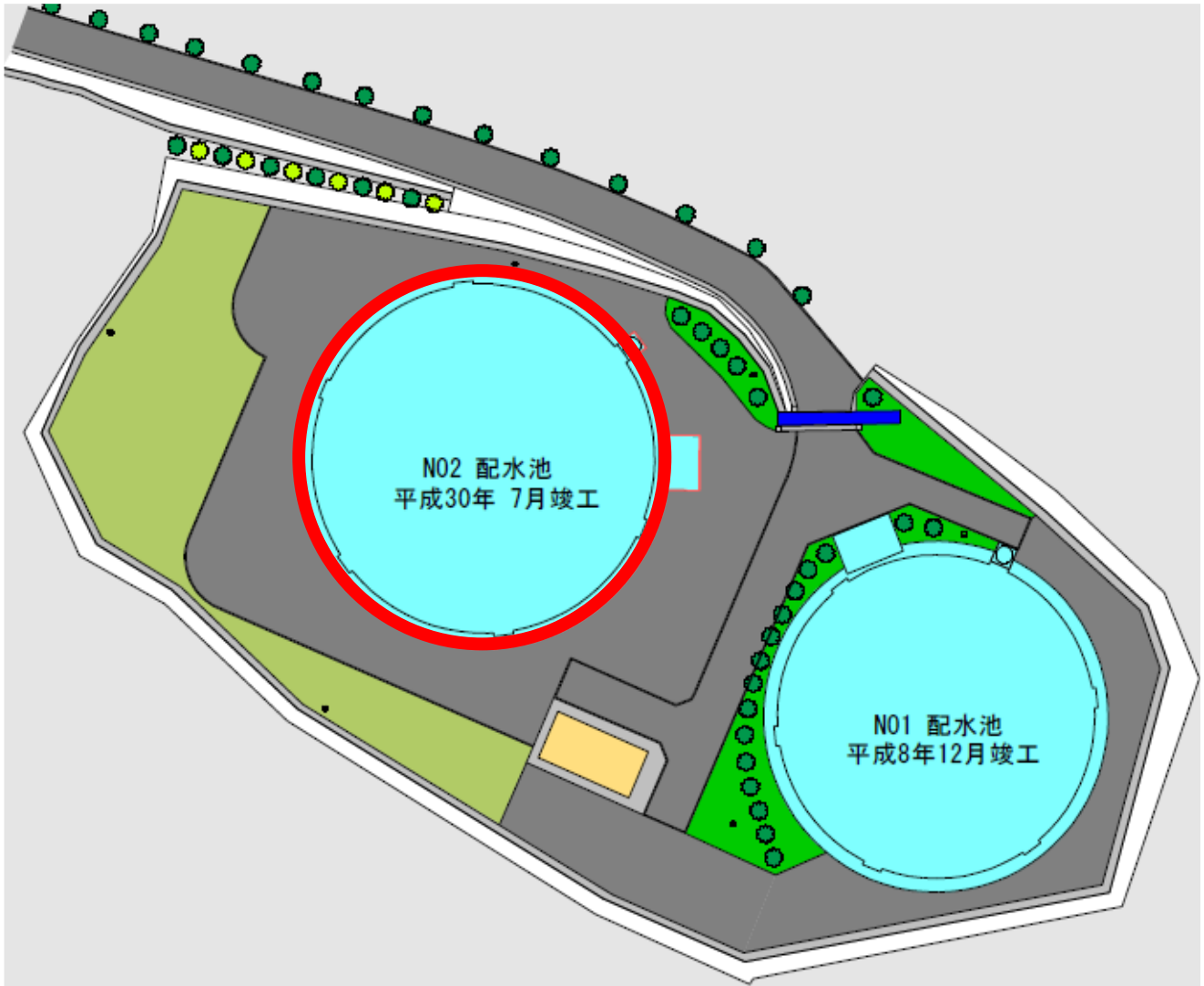


○堀米配水場に新たな配水池が完成しました

堀米配水場は、平成8年建築の6,000 m³の配水池及び建築から60年以上経過した3,400 m³の配水池がありました。老朽化の進行・耐震性の不足、また、人口減少社会に対応していくための施設の統廃合計画を進めるうえで、貯水容量の不足という課題があることから、これらを解消するため老朽化した3,400 m³の配水池に代わる新たな配水池を整備しました。

新しい配水池は貯水容量7,000 m³を有し、堀米配水場全体としては既存配水池の貯水容量6,000 m³と合わせて13,000 m³となります。この水量は、この堀米配水場からの配水される旧佐野市の中心市街地や南部地区、さらに今後統合を予定する区域での使用を含めた、約12時間分に相当する水量です。





<新配水池の概要>

- (1) 貯水容量 7, 0 0 0 m³
- (2) 平成 3 0 年 7 月 竣工
- (3) 内径 3 7 . 7 m
- (4) 有効高 6 . 3 m